

武蔵野の中世を探る

～東京大学史料編纂所の
紹介を兼ねて～

日時 平成28年10月16日(日)

午後1時30分～午後3時(開場午後1時)

場所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

講師 林 譲 氏

(武蔵野市文化財保護委員・東京大学史料編纂所教授)

定員 50名(定員を超えた場合抽選)

対象 中学生以上

費用 無料

お申込み方法

10月2日(日)までに往復はがき・Eメール・歴史館事務室にてお申込みください(当日必着)。
詳細は裏面を参照ください。

お問合せ

武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館 電話:0422-53-1811

林 譲 氏 プロフィール

昭和29年(1954) 東京都に生まれる
昭和53年(1978) 國學院大學文学部史学科卒業
昭和58年(1983) 國學院大學大学院博士課程文学研究科日本史学専攻満期修了
同年 東京大学史料編纂所助手
現在 東京大学史料編纂所教授
花押と筆跡に関する史料学的研究と日本中世宗教史研究を専門とする



共編著 東京大学史料編纂所編『日本荘園絵図聚影』釈文編二・中世一(2016年、東京大学出版会)
東京大学史料編纂所編『イェール大学所蔵 日本関連資料 研究と目録』(2016年、勉誠出版)
熊谷市史編纂委員会編『熊谷市史』資料編2・古代・中世(埼玉県熊谷市、2013年) ほか
論文 「小特集「中世・近世文書料紙研究の現状について」まえがき」『古文書研究』80号、2015年
「自分の花押をつくってみよう」(東京大学史料編纂所編『日本史の森をゆく - 史料が語るとっておきの42話』、2014年、中央公論新社)
「源頼朝文書の自筆説を考える - 平盛時の花押と筆跡を手掛かりとして -」(奈良国立博物館特別展『頼朝と重源 - 東大寺再興を支えた鎌倉と奈良の絆 -』展示図録、2012年) ほか

武蔵野の中世を探る

～東京大学史料編纂所の
紹介を兼ねて～

お申込み締切
平成28年
10月2日(日)
必着

武蔵野市の中世は、市域に関わる史料の制約があり、不明な点が多い。そのため、三鷹、小金井、西東京、杉並、練馬など隣接する地域の中で、また、その前後の時代の遺跡・遺物や新田開発とのつながりの中で、考える必要があるだろう。

このような空間・時間軸の視点をもとに、本講義では、東京大学史料編纂所の仕事を紹介し、構築されているデータベースなどから、武蔵野市の中世を知る手がかりを探ってみよう。

お申込み方法

(1) 往復はがきで申込み

往復はがきに申込み事項をご記入の上、郵送してください。

宛先 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「10月特別講義」係

<返信おもて>	<往信うら>
52 〒郵便番号	1. 「10月特別講義」 2. 住所 3. お名前（ふりがな） 4. 年齢 5. 電話番号
申込みされる方の 住所 氏名	

<往信おもて>	<返信うら>
52 〒180-0022	
武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「10月特別講義」係	※何も書かないでください

(2) Eメールで申込み

Eメールに申込み事項をご記入の上、送信してください。迷惑メール対策等をしている場合は、下記Eメールアドレスから連絡が届くように設定してください。

申込事項 件名：「10月特別講義」申込み
本文：1. 「10月特別講義」、2. 住所、3. お名前（ふりがな）
4. 年齢、5. 電話番号、6. E-Mail アドレス

宛先 rekishikan@city.musashino.lg.jp

(3) 武蔵野ふるさと歴史館で申込み

返信用はがき1枚をご持参の上、武蔵野ふるさと歴史館の事務室までお越しください。

入館無料

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

金・土・祝日

武蔵野市立 **武蔵野ふるさと歴史館**

武蔵野市境 5-15-5

Tel: 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分／ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ／駐車スペースはございません（高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください）

